

遠藤 芳行

えんどう よしゆき / Endo Yoshiyuki

所属・役職	特定非営利活動法人 Digital Government Labs 副代表理事 千葉市情報統括副管理者（CIO 補佐監） 東京都中央区 BPR アドバイザー	
活動拠点	首都圏（出張／オンライン全国対応可）	
略歴	1999年 大田区役所入庁（国保年金課・情報システム課・総務課・福祉管理課） 2020年 特定非営利活動法人 Digital Government Labs（DGL）副代表理事 2023年 デジタル庁窓口 BPR アドバイザー 2024年 千葉市情報統括副管理者（CIO 補佐監）兼情報セキュリティ責任者（CISO） 2025年 中央区 BPR アドバイザー	
こんなことを支援できます	①窓口業務 BPR・書かない窓口 ・窓口業務改革（BPR）プロジェクトの推進支援。 ・「書かない窓口」システム構築・相談業務改革の支援。 ②マイナンバー・個人情報保護 ・マイナンバー制度実務対応・特定個人情報保護評価（PIA）の支援。 ・個人情報保護の体制構築・安全管理措置の相談・助言。 ③DX 推進・情報セキュリティ ・DX 推進・人材活用研修の企画・実施支援。 ・情報セキュリティマネジメント体制の整備・強化支援。	
自治体向けメッセージ	政令市から町村まで幅広く支援をさせていただいておりますが、なにより現場の皆さんの日々の気づき・視点を大切に、明るく、愉しく、前向きに。をモットーに業務改革をサポートしたいと思います。	

＜主な専門分野＞※特に得意とする専門分野を3つまで掲載

M マイナンバー **セ** 自治体セキュリティ **R** RPA導入

<地域情報化に関する実績>

マイナンバー制度の発足を契機に SNS を活用した行政職員のネットワークを構築、全国各地の自治体職員の活動の場づくりを進め、この活動を契機に自治体、国、ベンダー相互の交流を図って来ました。

また、BPR、マイナンバー、セキュリティなど幅広い知見を基に、千葉市のCIO補佐監をはじめとした自治体DX推進業務や支援を行っています。

【自治体業務】

○CIO補佐官業務

CIO（市長）へのICT導入サポート・マネジメント、ICT施策や業務改革の推進、情報セキュリティ対策の強化（CISO業務）など

○基幹業務システムの運用・開発

住民記録系基幹業務システムの保守運用を歴任し、システムの更改や庁舎移転、オープン化などに携わる
また、委託先窓口を含む重層的支援相談情報共有を図るシステムなどを開発

○特定個人情報保護評価(PIA)体制

マイナンバー制度の発足に合わせ、情報セキュリティ対策と個人情報保護の体制を統一し、合わせてPIAの第三者点検委員会の設立及び「特定個人情報保護評価点検ガイドライン」の策定

○自治体システムの標準化

障害者福祉、生活保護分野のシステム標準化をBPR視点で推進

【アドバイザー関係支援】

○窓口業務BPRアドバイザー

特に、BPR実施に伴う庁内調整やマインド醸成などに重点において伴走支援を行っています。

実施団体：小規模自治体から政令指定都市まで20団体

対談動画：デジタル庁ニュース「書かないワンストップ窓口#2 2人の窓口BPRアドバイザーが語る窓口DXを成功に導く「窓口BPR」とは？」

<https://www.youtube.com/watch?v=kIOMNs8NZtc>

【研修講師等の主な実績】

○全国市町村国際文化研修所(JIAM)や千葉県自治研修センターなど：「DX推進研修」

○彩の国さいたま人づくり広域連合：「DX人材育成支援～窓口BPR実践研修～」

○神奈川県・市町村DX推進フォーラム：「自治体窓口業務改革勉強会」

○自治大学校、市町村アカデミー：「DX推進リーダー育成特別研修 業務改革(BPR)」

○東京都区市町村DX研修会など：自治体マインドセット研修「自治体業務改革(BPR)」

○埼玉県深谷市や福島県伊達市など：「自治体情報セキュリティ入門研修」

【おもな書籍執筆】（いずれも共著）

2015「自治体のための特定個人情報保護評価実践ガイドライン」

2022「住民課のシゴトVer.2」

2023「自治体情シス担当のシゴト」

2026「基本から庁内の動きまでしっかりわかる 図解 自治体マイナンバー業務Ver.2」